

●最初はドカーンといつて壊れるだけだった

Dai 毎度、毎度、お集まりいたたいてありがとうございます。今回は最新のターボ・チューン特集ということで、お話をしてもうんですが、昔と違つて、チューニング変わりましたよね。

雨宮 うーん、昔はタービンがなかつたからね。うちが最初やつたのは、10年くらい前かな。旧セブンなんだけど、シグマ・オートモーティブから出たボルトオン・ターボキットだつた。KKKのやつをただボルトオンしただけ。しかし、下のトルクが凄いのにはビックリしたねー。あとエアリサーチをけつこうテストしたけどね。だいたいセブンのロータリーラーってトルクがないしょ。これから

はターボチューンの時代だなって感じはした。山本 そうですよ。ターボ・チューンに関しても、ボク、けつこう早かつたんです。でも、バツがなかつたですからね。

Dai そうそう、思い出した。シグマのボルトオン・ターボ・セブンに初めて試乗したことを見ていますよ。まだOPTIONも創刊されてなく、たぶん姉妹誌のレース専門

誌 AUTOSPORTの依頼で乗つたんです。当時はターボといつてもやつとレースに登場したくらいで、そのストリート版としてシグマが売り出したんですよ。確かにガーンとくるターボ感覚は凄かったです、ターボなんて初めてのことですよ、こんなストリートで使えるのかな、壊れんじやないかな、と思った(笑)。

牧原 もう昔やからよー覚えとらんけど、当時HKSから出た日立HTとかのL20用キットの2470Rっていう小さいやつ。だから45000rpmあたりでドカーンと効いても、すぐフン詰まりして止まつてこないんだよ。使えるパワーバンドが狭かつたから乗り辛かつたってことでしょう。

山本 最初やつたのは、あるショップに務めてる時で、お客様が「どうしてもターボチューンにしてくれ」って来たんですよ。まだ市販ターボキットが少なく、極東で入れたラジヨイを取り寄せて取り付けたわけ。ケンメリのスカGだつた。それもシングル・キヤブ用で、すっごく苦労した。だから当時、レースでターボやつて独立したHKSの社長にいろいろなこと聞いたりして。



タービン・ジャンケン編取りだし

RBO

トやつたや、昭和54年頃かな。最初に付けたクルマはたぶん430セドリックやつた。キヤブ・ターボでチューン始めたんやけど、ただ付けるだけでセッティングなんかゼンゼンわからんかったな。壊れたのを覚えてる。

Dai 最初はいつたいどんなチューニングだつたですか。すぐパワーが出たのか、壊れてどうしようもなかつたのか。どんなところがむずかしかったのか、僕らただのクルマ好きにはそこらがなんにもわからない。

雨宮 ハッキリいってタービンの種類がなかつた。最初使つたKKKだつて、たぶんK26の2470Rっていう小さいやつ。だから45000rpmあたりでドカーンと効いても、すぐフン詰まりして止まつてこないんだよ。使えるパワーバンドが狭かつたから乗り辛かつたってことでしょう。

山本 最初やつたのは、あるショップに務めてる時で、お客様が「どうしてもターボチューンにしてくれ」って来たんですよ。まだ市販ターボキットが少なく、極東で入れたラジヨイを取り寄せて取り付けたわけ。ケンメリのスカGだつた。それもシングル・キヤブ用で、すっごく苦労した。だから当時、レースでターボやつて独立したHKSの社長にいろいろなこと聞いたりして。